

試合に関する留意事項（団体親睦大会）

1. 試合方法

各ブロックでのラウンドロビン方式。決勝トーナメントなし。試合時間に制限を設ける。

- ① 6ゲーム先取、ノーアドバンテージ
- ② 練習はサービス4本のみ（フットフォルトに注意する）
- ③ セルフジャッジ
（カウントコールは明確に、イン・アウトのジャッジは声とジェスチャーで）
- ④ スコアカードは番号の若い方が上段の赤色を使用する。
- ⑤ 対戦前後のあいさつ等進行は、両監督で行う。
- ⑥ 試合中のフェイスマスク・マスクの着用は禁止する。
- ⑦ その他のルールは最新JTAテニスルールブックに準ずる。

2. 試合時間の制限について

- ① 試合開始時刻から以下の通りに試合を終了すること。
 - ・第1試合は30分経過時点で終了。
 - ・第2試合は60分経過時点で終了。
 - ・第3試合は90分経過時点で終了。
- ② 制限時間内に試合が終わった場合は、すみやかに次の試合を行う。
- ③ 制限時間で終了となった時のゲームカウントで勝敗を決定する。
（例）4-3、15-40の場合は、4 - 3と記録を残す。
- ④ 同点の場合（例：4-4、30-30）は、次のポイントを取った方の勝ち。
- ⑤ ラリー中に制限時間が過ぎた場合、そのポイントは有効とする。

3. 順位の決定方法

- ① 勝率の高いチームを上位とする。
- ② 2チームが同率になった場合、お互いの対戦結果の勝者。
- ③ ※最新JTAテニスルールブックに準ずる。

4. 試合前

- ① 開始予定時刻5分前までに1階通路に待機して下さい。（試合中は除く）
- ② ドロー表の若い番号の監督はスコアシートと試合球を本部で事前に受け取ること。

5. 試合後

- ① 試合の勝者は、使用球とスコアシートを本部に持参し、報告する。
- ② 全試合終了後、使用球3缶を本部から受け取ってから帰る。
- ③ ブロック優勝チームは選手全員、本部席で記念品を受け取る。

6. その他

- ① やむをえずコートを離れる時は、本部役員へ連絡し、指示を受ける。
- ② 出場選手、監督以外はコートに入場しないこと。